

# 施策評価シート（平成25年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

|               |       |  |     |           |             |                          |           |       |             |       |
|---------------|-------|--|-----|-----------|-------------|--------------------------|-----------|-------|-------------|-------|
| 総合計画<br>中期プラン | 政策No. | 1-5  | 政策名 | 農工商観連携の推進 | 政策の<br>目指す姿 | 多様な産業が連携し、高付加価値を創出しています  | 施策<br>主管課 | 商工労政課 | 施策主管<br>課長名 | 菊池 郁哉 |
|               | 施策No. | 1  | 施策名 | 起業の推進     | 施策の<br>目指す姿 | 多様な分野で起業や新事業展開を活発に行っています | 関係課名      |       |             |       |
|               | 現状と課題 | <p>・長期的な経済状況の低迷による倒産や事業の再編・集約化、地方拠点の統廃合等により、市内の事業所数が減少しています。</p> <p>・経済活動のグローバル化の進展や経済情勢の急速な変化が見られる中、社会ニーズに対応した高付加価値の製品開発は膨大な時間と労力が必要とされますが、企業が独自で基礎研究から実用化まで全てを行うことは困難な状況にあります。</p> |     |           |             |                          |           |       |             |       |

## 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

### (1) 起業・新事業展開の推進

#### ○インキュベート施設を活用した起業の推進

・新規創業者に対して入居施設（起業支援センター、ビジネスインキュベータ）を設置・開放し、新規起業への取り組みを支援

#### ○コーディネーターによる産業間連携の拡大支援

・起業支援センターにコーディネーターを配置し、コーディネーターの持つネットワークやノウハウを生かした新事業展開を支援

#### ○大学が保有するシーズを活用した地域産業の高度化の推進

・起業支援センター内に設置した「国立大学法人岩手大学工学部附属複合デバイス技術研究センター応用展開部門（通称：花巻サテライト）」において、岩手大学工学部内の基礎研究部門で保有するデバイス技術を活用した研究開発、技術普及、技術相談及び技術指導を行い、地域産業の活性化、高度化を推進

## 2 成果指標

| 成果指標名                     | 成果指標設定の考え方<br>(なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)  | 成果指標の測定企画<br>(どのように実績を把握するのか)  | 単位 | 数値<br>区分 | H23  | H24  | H25<br>(基準年度) | H26  | H27  | H28  |
|---------------------------|---|--|----|----------|------|------|---------------|------|------|------|
|                           |   |  |    |          |      |      |               |      |      |      |
| インキュベート施設の入居率             | 創業するために、起業や新たな事業展開を行っている企業がどの程度かを示す指標<br>※インキュベート施設は、創業するための支援施設であり、入居率(数)により起業、新事業展開の状況を測るもの | 出典：商工労政課<br>H8 起業支援センター（研究室8室、工場棟13棟）<br>H14 ビジネスインキュベータ（6室）<br>計 27棟（室） | %  | 目標値      |      |      |               | 74.0 | 74.0 | 74.0 |
|                           |   |  |    | 実績値      | 59.3 | 74.1 | 70.3          |      |      |      |
| インキュベート施設を卒業して事業所を開設した企業数 | 起業や新事業展開の結果、創業に結びついていることを示す指標   | 出展：商工労政課   | 社  | 目標値      |      |      |               | 2    | 2    | 2    |
|                           |   |  |    | 実績値      | 2    | 2    | 0             |      |      |      |
|                           |   |  |    | 目標値      |      |      |               |      |      |      |
|                           |   |  |    | 実績値      |      |      |               |      |      |      |

## 3 成果指標の達成状況

| 達成度 | 達成状況に関する背景・要因   |
|-----|---|
|     | <p>・「インキュベート施設の入居率」は、事業集約により退去した企業数2社に対し、新規入居企業数が1社と下回ったことから低下した。</p> <p>・「インキュベート施設を卒業して事業所を開設した企業数」は、経済の先行きに不透明感がまだ残っている中、インキュベータ施設を卒業し、自立して事業展開するまでには至っていない。</p> |

#### 4 施策を構成する事務事業一覧

| 番号  | 事務事業名   | 担当課   | 施策への貢献度 | 貢献度の判断理由                                  |
|-----|---|-------|---------|---|
|     | 事業内容(実績)  |       |         |   |
| 1-1 | 産学官連携推進事業   | 商工労政課 | A       | 新たな産業創出や二次創業を図る新たな取り組みを支援することに貢献している。     |
|     | インキュベーター施設を設置・運営し、新規創業者及び新事業展開等を支援(入居率: 70.3%)                            |       |         |   |
| 1-2 | 産学官連携推進事業   | 商工労政課 | A       | 産学官連携の推進は、外部の情報や技術等を活用することで、総合的向上に貢献している。 |
|     | 岩手大学工学部附属複合デバイス技術研究センター花巻サテライトを設置し、地域産業の活性化、高度化を推進(企業訪問数:22社35件、共同研究数:4件) |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |
|     |   |       |         |   |

#### 5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

(新たに取り組むべき事業はないか)

#### 6 施策の総合的な評価

(課題)

・起業マインドや新事業展開を図ろうとする経営者意識が薄いことから、新たに起業をしたり、新事業展開を図ることは容易ではない。

(今後の方向性)

・産学官連携の強化やコーディネート支援を総合的に展開することにより、今後も起業と新事業の創出を推進していく。